

2016年  
2月

フレッシュ  
旭川印刷製本工業協同組合

北海道印刷工業組合旭川支部

旭川印刷製本工業協同組合／北海道印刷工業組合旭川支部 この広報はホームページからも見られます。

## レシピ本出版に協力決定

徐々に体を動かすにくくなる難病「脊髄小脳変性症」に冒されながら、好きな料理を心の支えに、調理の労力を軽減するレシピを考案してきた旭川市の下田昇兵さん(27)が、レシピ本出版に向けた準備を進めている。市内の写真家らの協力で、費用は通常の半額以下を見込むが、不足分の50万円について、1月22日からインターネット上で「クラウドファンディング」を利用し寄付を募っている(2月23日現在782,000円の寄付額)。

そんな中、当組合から製作・出版・販売に当たって支援することとなった。協力体制はこれから詰めていく。

参考 HP <http://actnow.jp/project/cappekitchen/detail>

## HOPE2016

平成5年から23回にわたり開催してきた北海道情報・印刷産業展は、来年からスタイルと内容を変えて、展示とセミナーを組み合わせた、「学びと情報提供」の場として、新たに「HOPE」(HOKKAIDO PRINT EXPO)として生まれ変わる。1回目となる「HOPE2016」は2016年9月2日・3日の2日間、札幌市白石区流通センターのアクセスサポロで開催する。

新印刷産業展の開催にあたり、ロゴマークデザインの募集を実施。作品審査は1月28日、同委員会によって行われ、厳正な審査の結果、プリントハウス(株)(札幌市)の三浦康博氏の作品に決定した。

採用されたデザインは、北海道のシルエットをオブジェクトで表現した作品で、縦位置と横位置の2パターンあり、用途により使い分けができるようになっている。

## 「旭川大会」に向けて動き出す

北海道情報・印刷文化典旭川大会に向けて、1月26日、第1回運営委員会が開かれ各組合員の担当を内定した。さっそく、記念講演担当委員会が2月16日に関われ今後の方向性を話し合った。正式には、次の総会時に開催される決起集会をスタートとする。

## 補助金説明会が続々開催

2月19日、旭川リサーチセンターで「ものづくり補助金(平成27年度補正)等中小企業様向け支援制度説明会」が開催された。定員60名のところ100名程度の参加者があった。ものづくり補助金の申請は開始が2月5日、締切が4月13日。詳細についてはHP等で確認を。

また、2月23日には旭川商工会議所で「事業者向け省エネ・温暖化対策関連補助金及び電力自由化説明会」が開催された。こちらでも100名程度の出席者があった。この補助制度は現時点で詳細が決まっておらず、改めて執行団体の一般社団法人環境共創イニシアチブによって3月8日にアートホテルズ旭川で説明会が開催される。



2月23日 旭川商工会議所大ホールにて

事務局日誌

2016年2月9日(火)第10回理事会  
2016年2月18日(木)北印工組 三役委員長会議  
<予定>  
2016年2月27日(土)セールス部会役員会  
2016年3月8日(火)第11回理事会  
2016年3月17日(木)北印工組 三役委員長会議  
2017年7月8日(土)北海道情報・印刷文化典旭川大会